

氏名

あらい しゅうせい
荒井 秋晴

所属	九州歯科大学	分野	総合教育学分野
職名	准教授		
最終学歴	九州大学大学院農学研究科	学位	農学博士

専 門 分 野					
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	進化と環境	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	動物行動学	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	歯学概論II (一部担当)	2 単位	8.0 時間	時間	歯学科
	電子顕微鏡の理論と実際	1 単位	15.0 時間	15.0 時間	大学院
大学運営における主な役職履歴 (過去5年間)					
研 究 分 野	動物生態学、環境科学、保全生物学				
研究課題	課題名	テンを指標種とした森林環境の評価と保全に関する研究			
	キーワード (5つまで)	指標種、評価、個体識別、糞内容、保全対策			
	共同研究等の実績				
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (主 要 5 編)	荒井秋晴・白石 哲・澄川精吾・船越公威：新版ヒトと自然。東京教学社，pp.145.				
	Shusei Arai, Satoshi Shiraishi and Teru Aki Uchida: Population Ecology of the Japanese Field Vole (<i>Microtus montebelli</i>) in Kyushu III. Contagious Distribution in the Growth Phase. J. Fac. Agr., Kyushu Univ., 1983, 27(3・4): 143-150				
	Shusei Arai, Takayuki Mori, Hiroichi Yoshida and Satoshi Shiraishi: A Note on the Japanese Water Shrew, <i>Chimarrogale himalayica platycephala</i> , from Kyushu. J. Mamm. Soc. Japan, 1985, 10(4): 169-178.				
	Takayuki Mori, Shusei Arai, Satoshi Shiraishi and Teru Aki Uchida: Ultrastructural Observations on Spermatozoa of the Soricidae, with Special Attention to a Subfamily Revision of the Japanese Water Shrew <i>Chimarrogale himalayica</i> . J. Mamm. Soc. Japan, 1991, 16(1): 1-12				
産学官連携実績 (主要 3 件)	荒井秋晴・足立高行・桑原佳子・吉田希代子：久住高原におけるテン <i>Martes melampus</i> の食性。哺乳類科学，2003，43 (1) : 19-28.				
	(財) ダム水源地環境整備センター「水源地生態研究会」				
産学官連携能・希望分野	可 自然環境や環境影響評価関連				
取得した実用新案特許等 (主要 5 件)					
所 属 学 会 (主 要 5 件)	日本動物学会、日本生態学会、日本哺乳類学会、応用生態工学会				